



セツブンソウまつりが開催

3月16日・17日、大久保区にてセツブンソウふれあい祭りが開催されました。4年目となる今年は、祭り期間外でもセツブンソウが見られるようにしたり、キャラクター帽子を作るなど、工夫を凝らした「おもてなし」をされていました。



祭り当日は天気も快晴となり、多くの観光客でにぎわっていました。



米原緑地公園に桜を植樹

3月6日、完成前の米原緑地公園にて、桜の木の植樹が行われました。これは、市内全域で活動されている米原ライオンズクラブのみなさんで行われたものです。

同クラブでは、近江母の郷文化センターや伊吹薬草の里文化センターなどでも桜の苗木を植樹されていて、今回で7回目の植樹になるそうです。

会長の小林正夫さんは「市民の方に喜んでもらえればうれしい」と語っておられました。

まいばらの動き 市政ニュースクリップ



道の駅「伊吹の里・旬彩の森」 から寄付

道の駅「伊吹の里・旬彩の森」では、平成23年の3月からレジ袋の有料化に取り組んでおられ、地域の自然環境保全に貢献しようと、3年前から売上金の一部を「伊吹山を守る会」に寄付されています。今年度は3月25日に寄付金が手渡され、今後、伊吹山の自然環境保全に役立てられます。

なお、県内の多くのスーパーマーケットの食品売り場等では、今年4月1日からレジ袋の無料配布が中止されています。お買い物の際にはぜひ、マイバック・マイバスケットでお出かけください。



アートランドミネシマ展

ルッチプラザ2階エントランスにて米原市地域創造支援事業のひとつ「かけ出しアートの美術展」が、3月26日から4月14日まで開催されています。

これは、杉澤や村木にアトリエをもつアートランドミネシマが開催しているもので、アトリエで学んだみなさんによる「希望・夢・創造」をテーマにした41点の作品が展示されています。

ルッチプラザを訪れた方も、足を止めて作品に見入っておられました。